



文部科学省科学技術振興調整費「発展型女性研究者支援名大モデル」の取り組みを紹介します。名古屋大学には、多様な働き方を支援するさまざまなシステムがあります。ぜひご利用ください。

発展型ポジティブ・アクションプロジェクト

○プロジェクトの概要

名古屋大学では、2000年度の国立大学協会(国大協)の提言を受け、全学の合意の下、2010年における女性教員比率20%という目標に近づくために努力を重ねてきました。しかしながら、2009年3月31日の時点で、全学における女性教員比率は10.9%であり、理系ではさらに低く4.7%と目標を達成することができませんでした(図1)。また、職階別では上位職に上がるにつれて極めて低い値となっています。

そこで、名古屋大学では、本年度より女性教員比率の増加を目指し、各部局での女性教員の採用や昇進にインセンティブを与える施策として発展型ポジティブ・アクションプロジェクトを実施します。女性教員の採用や昇進による女性教員比率の増減をポイントとして各部局に付与し、その3年間の積算ポイントが最も高い部局に、全学措置による特任教員人件費(女性に限る)を最長3年間配分するものです(図2)。また、任期後も安定的なポストに就けるように支援することで、システムが効果的に作用するように働きかけていきます。なお、本プロジェクトは科学技術振興調整費「発展型女性研究者支援名大モデル」の一環として実施するため、当面は理系部局を対象に実施します。



図1:全学と理系部局の女性教員比率(2009年3月31日現在)



図2:発展型ポジティブアクション概要

多様な勤務形態に対応できる職場環境・制度の整備

新型インフルエンザが流行しています。集団感染のための学級閉鎖や保育園の休園などの場合を想定した対応策を考えておくことが必要です。名古屋大学には以下のような支援システムがあります。ぜひご利用ください。男性の方もご利用できます。

ベビーシッター割引券の配布

教職員の育児と就労の両立を支援するために「ベビーシッター育児支援割引券」の発行を11月1日から開始します。この割引券を使用してベビーシッターサービスを利用すると、1日の利用料金から1家庭につき1,700円の割引が受けられます。利用条件などについての詳細は育児支援HP(<http://www.nuws.provost.nagoya-u.ac.jp/jst/kids/ccs/index.html>)をご覧ください。

利用対象者:名古屋大学の教職員(週29時間勤務以上の非常勤職員を含む)
お子様の年齢:0歳~小学校3年生

在宅勤務支援システム

集団感染防止のための学級閉鎖や保育園休園などの場合に、在宅勤務支援システムを利用することで、ご自宅で図書館のオンラインジャーナルの閲覧や、学内限定情報へのアクセスができます。ぜひご利用ください。ご希望の方は男女共同参画室にご相談ください。詳しくは、以下のURLをご覧ください。

<http://www.nuws.provost.nagoya-u.ac.jp/jst/zaitaku/>

自分で企画!プロジェクト

「自分で企画!」プロジェクトとは、自分自身で職場環境をよくするために「こんな支援あったらいいな」を提案していただき、一緒に企画・実現していくプロジェクトです。上記、育児クーポン割引券導入は、「自分で企画!」プロジェクト第1弾として、義家亮さん(工学研究科)が参加していただき、実現化しました。第2弾も進行中ですので、チャレンジしてみたい方は、ぜひ男女共同参画室までご連絡ください。

義家さんのコメント 手を上げることの重要性を感じました。しかしそれよりも、この行動を通じて仲間が増えたことが嬉しいです。

○名古屋大学学内保育設備の充実

学童保育施設「ポピンズアフタースクール」開所

名古屋大学の教職員および学生における仕事と育児の両立支援のために（他大学利用も一部可）、平成21年7月21日、全国初の試みとなる大学内の常時学童保育所「ポピンズアフタースクール」を東山キャンパス内に開所しました。

運営を民間企業・株式会社ポピンズコーポレーションに委託することで、これまでにない柔軟で安心な預かり体制（全学年対応、21時までの延長保育、長期休みなどのスポット利用、食事提供、近隣小学校への車でのお迎え）が可能となっております。

また、大学が保有する人的、知的、物的財産を最大限活用して、子ども達の知的好奇心を刺激する様々なプログラム開発を行っています。今回の夏休みは、多くの方のご協力により、「ふれあいサイエンス」「ワールドフレンズ」「わくわくクリエイティブ」「ぐんぐんスポーツ」など、たのしいプログラムがほぼ毎日実施されました。定期プログラムでは、本学の保健体育センターや留学生センターのご協力のもと、テニスなどのキッズスポーツや英語教室、また覚王山にあるケーキ屋さん「リユンヌ」のパティシエによる月一回のデザート教室なども行っております。

詳細は<http://www.nuws.provost.nagoya-u.ac.jp/jst/>をご覧ください。

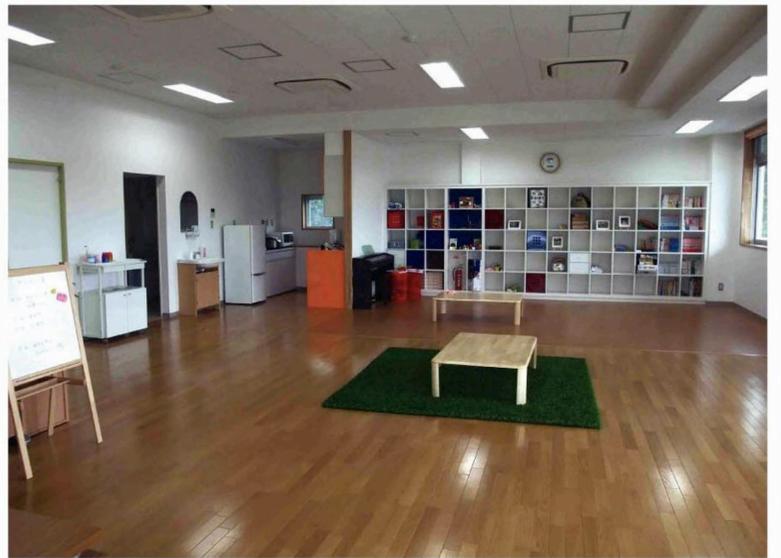
なお、来年度や冬休みなど新規児童募集に向けて学童保育所利用者説明会を開催いたしますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。（4ページ目参照）



テニス教室



パティシエによるデザート教室



ポピンズアフタースクール

夏休み
利用者の
声

内容が毎回盛りだくさんでとてもよかったです。留学生の方とのふれあいや土器の修復など大学ならではのカリキュラムが魅力でした。子どもも大変のしかったようで、夏休みのみの利用でしたが、また行きたいとよく言っています。先生方も細かな対応をしてくださってほんとうに嬉しかったです。

夏休み
利用者の
声

先生方の丁寧な対応や、子供たちの気持ちをつかんで相手をしてくださる姿勢に接して、毎日安心して預かって頂くことができました。また、学童時間内でできるイベントを工夫して開催して頂けるので、父母が休日や平日夜に奔走するといった負担が少なく、休日に親子で過ごす時間を大切にすることもでき、とてもありがたいと思います。

名古屋大学鶴舞キャンパス内に 保育所が開設

平成21年7月、鶴舞地区に「あすなる保育園」が開設されました（定員約40名）。最長22時までの預かり可能な柔軟な保育体制、一時保育もあります。



あすなる保育園

名古屋大学東山キャンパス内学内保育所「こすもす保育園」の増築

「こすもす保育園」は開設以来ご好評を得ておりますが、本年度は保育定員数が上限に達したため、4月入園募集ができない状態となりました。そこで、「こすもす保育園」の保育定員数倍増（常時60名）させるために増築を行い、新規受け入れを開始しました（本年度の入園募集は終了しております）。学内保育園の来年度募集につきましてはHPにupする予定ですので、ご確認ください。なお、年1回の募集のみですので、ご利用をお考えの方はご留意下さい。



こすもす保育園

○子育て支援セミナー開催

平成21年7月25日（土）に、新設した名古屋大学学童保育所内において第3回名大版・子育て支援セミナーを開催しました。本セミナーは、名古屋大学の育児支援に関する情報発信や、「小1の壁」、「病児保育」について意見交換を行い、今後どんな取り組みを展開していけばよいかについて話し合いました。今回は小1の壁を検討するための子育て交流会のほかに、小学生向けのイベント「新聞紙で巨大なエアドームをつくろう！」も開催しました。総勢60名以上の参加があり、活発な意見交換が行われました。今度、どのような病児保育を支援していくかについては、ワーキンググループを設置し検討していきます。



子育て支援セミナー

若手研究者の育成支援

本事業では、将来女性研究者となる女子学生への支援として、女子大学生・大学院生対象の「女子学生エンカレッジセミナー」を開催しています。また、女子中高生の方の理系進学支援として「女子中高生理系進学推進セミナー」やオープンキャンパスでの女子学生相談コーナーなどを開催しています。名古屋大学は未来の女性研究者を応援しています。

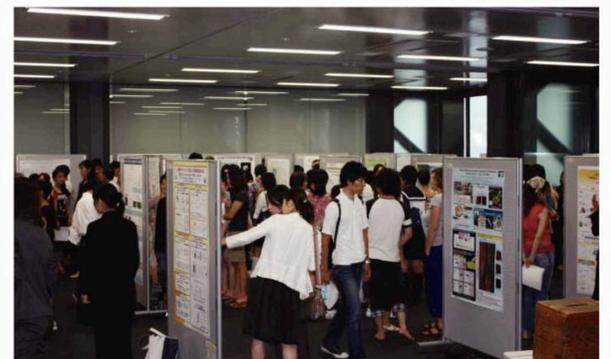
○女子学生エンカレッジセミナー 「名古屋大学若手女性研究者サイエンスフォーラム」開催

平成21年8月4日(火)名古屋大学野依記念学術交流館にて開催しました。ロレアル・ユネスコ女性研究者日本奨励賞受賞者の作田絵里さん(北大研究員)と三浦陽子さん(名大D3)によるミニ講演会と自然科学分野の女性研究者による48演題のポスターセッションを行いました。参加者全員の投票によって、ベストプレゼンテーション賞を決定し、受賞者には、閉会式にて理系研究科長、男女共同参画推進専門委員が同席するなか、濱口総長から賞状が、藤井理事(男女共同参画担当)からは副賞が授与されました。受賞者は次の通りです。

岩井衣世(生命農学研究科・研究員)「空腹を脳に伝えるサイン」
小野ひろ子(生命農学研究科・D2)「動物の季節を読み取るメカニズムの研究」
川上垂矢子(工学研究科・M2)「臨床応用を目指したイムノピラーデバイスの開発」
村瀬詩織(環境医学研究所・研究員)「ブラジキニンと神経成長因子が運動後の筋肉痛に関与している」
(50音順)



サイエンスフォーラム授賞式



ポスターセッション

○女子中高生理系進学推進セミナーの開催

平成21年8月4日(火)、名古屋大学野依記念学術交流館にて開催しました。近県を中心に女子中高生と保護者の方、約130名にご参加いただきました。大河内美奈准教授(工学研究科・男女共同参画室員)、河村晶子特任講師(理学研究科)によるミニ講義が行われました。その後、同時開催した「若手女性研究者サイエンスフォーラム」のポスターセッションに参加しました。発表者が中高生に配慮して積極的に声をかけ、ポスターの前で熱心な質疑応答が見られました。



中高生理系進学推進セミナー

○女子学生相談コーナーinオープンキャンパス

平成21年8月5日(水)～7日(金)に開催された名古屋大学オープンキャンパスにて女子生徒のための相談コーナーを実施しました。男女共同参画室員をはじめ、あかりんご隊(理系女子学生)やピアサポートの学生メンバーが相談員として参加しました。ピアサポートは学生相談総合センターとともに「名大生のための名大生による相談活動」を行なっている学生グループです。あかりんご隊とピアサポートの連携により、理系文系を問わず全学部の志望者に対応しました。当日は学部の特徴や生活について紹介するポスターを掲示しながら、オープンキャンパス参加者からの質問に応じました。



女子学生相談コーナーinオープンキャンパス

○あかりんご隊による出張実験

in こすもす保育園&ポピンズアフタースクール(2009年9月)

学内のこすもす保育園と学童保育所(ポピンズアフタースクール)にて、あかりんご隊の科学実験会を開催しました。「中和反応」「人工イクラをつくろう!」「ダイラタンシー現象」などの実験を行いました。「ダイラタンシー現象」は、でんぷん(片栗粉)を水にといた流体でおだんごを作ったり宝探しをしたり、液の上を歩いてみたりしました。テレビの科学実験でおなじみになってきたテーマですが、実際に触ってみると不思議な感触にあかりんご隊も子どもたちも夢中になりました。最近では、この出張実験を楽しみに学童保育所に通ってくれるお友達もいます。

in 科学の祭典(2009年10月3, 4日)

名古屋市科学館主催の「青少年のための科学の祭典2009名古屋大会」に今年もあかりんご隊が参加しました。テーマは「中和反応」「ダイラタンシー現象」「葉っぱでお絵描き」「科学の写真館」を行いました。



あかりんご隊 in 科学の祭典

女性研究者の交流支援

○女性研究者交流会を開催

平成21年8月24日(月)東山キャンパス花の木ミーティングルームにて、女性研究者交流会を行いました。今回は、11名の参加がありました。参加した学生から将来の子育てと研究の両立に不安を感じるという意見に、現在子育て中の研究者が日常生活について紹介するなど、子育てに関する意見交換を行いました。本事業では、女性研究者間ネットワーク構築の一環として年に4回程度の意見交換昼食会を開催しています。開催日は随時HPなどでお知らせしています。ぜひご参加ください。



男女共同参画推進シンポジウム 「女性研究者のキャリア深化のための システム改革」開催

本シンポジウムでは、本学及び他大学の女性研究者支援および男女共同参画推進の取り組みについて情報発信し、女性研究者支援のノウハウを広く公開するとともに、仕事と育児の両立支援やワークライフバランスの重要性と問題把握や実現のための打開策などについて意見交換を行います。ぜひご参加ください。詳しくは、<http://www.nuws.provost.nagoya-u.ac.jp/jst/>をご参照ください。

日時:平成21年10月30日(金) 13:00~17:20
場所:名古屋大学野依記念学術交流館



学童保育所 利用者説明会を開催

来年度や冬休みなどにむけて新規児童募集受付を開始します。利用方法、プログラム内容、お迎え対象校などの説明や入会申込書の配布のため、学童保育利用説明会を開催します。ご利用をお考えの方やご興味のある方はぜひご参加ください。ご不明な点は、ポピンズアフタースクール(E-mail:nagoya.u-pas@poppins.co.jp, TEL:052-782-5250)までご連絡ください。

10/26(月) 12:10~12:50 豊田講堂第1会議室
11/24(火) 12:10~12:50 本部4号館第9会議室
12/16(水) 12:10~12:50 本部4号館第8会議室
(3回とも、同じ内容の説明会となっております)



第3回理系女子エンカレッジ交流会 ～理系女子のためのクリスマス会～

今年も「理系女子のためのクリスマス交流会」を開催します。学部生～ポスドク・教員まで参加大歓迎です。

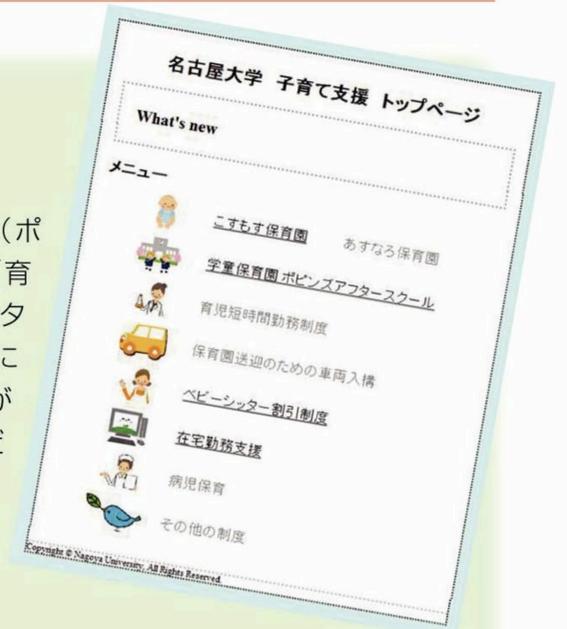
企画:あかりんご隊&男女共同参画室
日時:平成21年12月16日(水) 16:30-18:00(受付16:00)
場所:野依記念学術交流館
申込方法:氏名・所属・学年を明記して件名を「クリスマス会」とし、acalingo@post.jimu.nagoya-u.ac.jpまでお申し込みください。ケーキ手配の都合上、できるだけ事前申し込みにご協力ください。詳細は随時プロジェクトHPに掲載します。



育児支援の HP開設

「学内保育園」「学童保育所(ポピンズアフタースクール)」「育児短時間勤務」「ベビーシッター割引券」などの育児支援に関する情報をあつめたHPができました。ぜひご利用ください。

<http://www.nuws.provost.nagoya-u.ac.jp/jst/kids/ccs/index.html>



子育て支援HP



マインドマップ®講習会を開催

毎月1回、研究者(教員・院生・研究員、男女問わず)を対象としたマインドマップ®講習会「マインドマップを仕事にいかす!」を開催しています。参加に際しては事前申し込みが必要です。詳細は毎月1日頃に参画室HPにてご案内しています。ぜひご参加ください。



あかりんご隊 メンバー募集中!

あかりんご隊は、理系女子の交流の場をつくるために、理系女子学生有志によって誕生しました。現在、あかりんご隊では、学生エンカレッジセミナーなどの様々なイベントの企画運営や出張実験セミナーと一緒に協力してくれる理系女子を募集しています。メンバーになりたい方や今後のイベント情報がほしい方は、acalingo@post.jimu.nagoya-u.ac.jpまで登録希望のメールを送信してください。お待ちしております。



女性研究者SNSに 登録しませんか?

現在、下記URLにて女性研究者ソーシャルネットワークサービスを展開中です。女性研究者の交流促進とキャリアアップや両立支援に有用な情報提供、ノウハウの交換・共有・蓄積を図ることを目的としています。様々な質問に答えるQ&Aの他、女性研究者コミュニティ、ポスドク・任期付き教員コミュニティ、あかりんご隊コミュニティ、こすもす保育園のコミュニティなどがあります。ぜひ登録して交流しませんか?

<http://www.nuws.provost.nagoya-u.ac.jp/sns>

発行者 名古屋大学男女共同参画室
「発展型女性研究者支援名大モデル」
発行責任者 東村博子
E-mail kyodo-sankaku@post.jimu.nagoya-u.ac.jp
URL www.nuws.provost.nagoya-u.ac.jp/jst



名古屋大学男女共同参画室

東村博子(室長・大学院生命農学研究科 准教授・兼任)
大河内美奈(大学院工学研究科 准教授・兼任)
加藤ジェーン(大学院情報科学研究科 准教授・兼任)
中川弥智子(大学院生命農学研究科 准教授・兼任)
吉田朋子(エコトピア科学研究所 准教授・兼任)
榊原千鶴(大学院文学研究科 助教・兼任)
佐々木成江(男女共同参画室 特任准教授)
荒井礼子(男女共同参画室 特任助教)
河野(金兒)貴子(男女共同参画室 特任助教)
周田(男女共同参画室 研究員)

本事業の活動報告の他、今後の予定についても随時発信していきますのでぜひご覧ください。